

Ⅲ. 総括

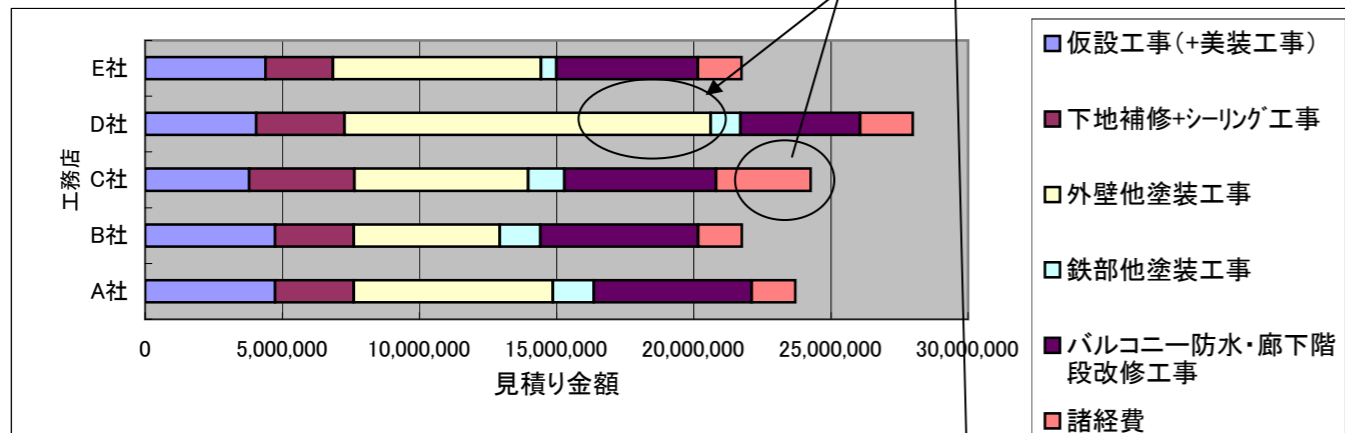
Ⅲ-1. 一部各社の数量・仕様を修正し、修正見積りを作成比較する。

1. 屋上アスファルトシングルに関して全社がAと同じ仕様とする。
つまりC・D・Eのその他防水工事にプラス200万円します。
2. Eの屋上防水施工面積を他社と同水準の600m²とする。
つまりEの屋上防水工事にプラス200万円します。

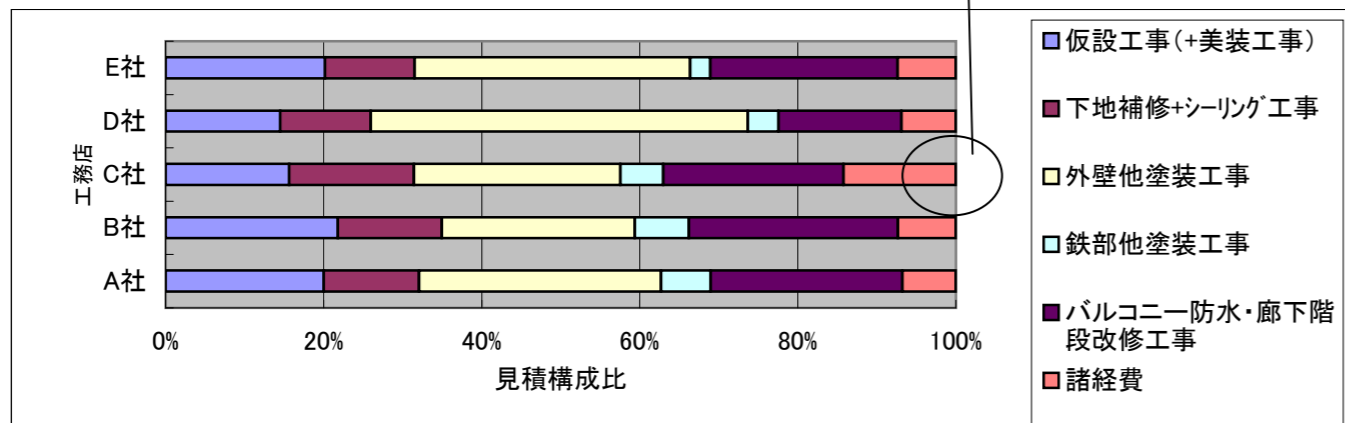
見積り比較表:3次加工データ

	A社	B社	C社	D社	E社
1 仮設工事(+美装工事)	4,742,250	4,742,250	3,798,000	4,054,000	4,389,300
3 下地補修+シーリング工事	2,866,790	2,866,790	3,835,200	3,212,300	2,459,860
5 外壁他塗装工事	7,258,000	5,315,000	6,335,000	13,350,000	7,585,930
6 鉄部他塗装工事	1,486,800	1,486,800	1,316,700	1,091,500	561,000
8 バルコニー防水・廊下階段改修工事	5,755,410	5,755,410	5,535,000	4,356,000	5,152,910
12 諸経費	1,600,000	1,600,000	3,454,350	1,925,000	1,600,000
小計	23,709,250	21,766,250	24,274,250	27,988,800	21,749,000
13 値引き	▲ 209,250	▲ 266,250	▲ 274,250	▲ 988,800	▲ 749,000
合計	23,500,000	21,500,000	24,000,000	27,000,000	21,000,000
消費税	1,175,000	1,075,000	1,200,000	1,350,000	1,050,000
見積金額(消費税込み)	24,675,000	22,575,000	25,200,000	28,350,000	22,050,000

Ⅲ-2. 修正見積り金額比較グラフ



Ⅲ-3. 修正見積り金額構成比比較グラフ



Ⅲ-4. 最終分析

- 1 Dは、見積書の体裁をなしていない。ただ自社製造の塗装材料を使いたいことだけが伝わってくる見積書です。
一般的ではないけれど、パーフェクトコート(資料末ページ参照)なる魔法の材料のような商品に興味があれば、今後も検討の余地ありですが、一般的塗装材を中心に考えるならばDは施工者候補から除外されます。
- 2 Eは一見金額が安いですが、工事項目や数値の詳細分析をすると、他社と同程度の見積り金額です。あえて言えば、見積り明細が少なく、分かりにくいところも多く、Eも除外候補といえます。
- 3 AはBの外壁塗装のみグレードUPした内容で、外壁塗装材も標準的なものを使えばAも除外候補となります。
- 5 Cの難点は紹介業者が1社間に入っているために他社より、諸経費が180万円ぐらい多い。その分だけ合計金額も高い。
BとCのこの諸経費の差は、紹介料のようなもので、どこまで減額してもこの差は残ります。
- 6 当面はBとCの2社に絞ってさらに競争頂くことが適切と考えて
Bの見積りを税込み2000万円まで落とすための方策を今後検討する必要があります。
- 7 Bの見積り金額は現在税込み2,2575,000円、ここからの減額要素は
 - ①、鉄扉塗装関係が他社より高く、この工事種での減額目標は50万円。
 - ②階段・廊下側溝の防水工事も他社より単価が高く、減額目標は50万円。
 - ③屋上アスファルトシングルの処理方法を再検討する。
部分的に補修で対応できないか等再検討
もし先送りならば230万円の減額。
 - ④ずばり出精値引きでさらに減額目標100万円(5%程度)。
 - ⑤他社より随分工事項目が多いので、工事内容を減らして減額目標は50万円。
- 8 以上もろもろ記載しましたが、結論を急ぐ必要はなく、今後4社からお話を聞き、慎重に施工業者を絞り込んでいく必要があると思います。

以上